

キャラクター名 アルジョンビレ・ウーダ・テラコッサ・レイ・ピッピルゲルニ・マーニ	プレイヤー名
---	--------

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	神官	性別	男	年齢	30歳
冒険者Lv	9	経歴	命を救われたことがある・異種族の友人がいる・許嫁がいる (いた)		
経験点	2060		冒険に出た理由／予言によって		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス				
技	9	器用度	6		1	16	2	技能	Lv.	技能	Lv.
		敏捷度	4			13	2	プリースト/樹神ダリオン	9		
体	5	筋力	1		5	11	1	セージ	9		
		生命力	9		5	19	3	ドルイド	6		
心	12	知力	12		10	34 + 2	6				
		精神力	10	3	5	30	5				

戦闘特技			
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
マナセーブ	2123p		p
魔法拡大/数	1-289p		p
MP軽減/ブリスト	1-283p		p
魔法拡大/すべて	1-290p		p
武器習熟A/スタッフ	1-281p		p
武器習熟S/スタッフ	1-281p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語		○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
妖魔語	○	

[illegible][illegible]

技能	技能	基本	基本	基本追加	鎧と盾	ランク	必要	回避力	防護点
	レベル	命中力	回避力	ダメージ			筋力		
ファイター	0				鎧		7		3
グラップラー	0				盾				
フェンサー	0				その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
シューター	0				回避技能		合計値	0	4

[illegible]

一般装備品	(消耗チェック)	マナチャージクリスタル	〇〇〇〇〇〇
魔晶石 (5点)	〇〇〇〇〇〇	宿り木加工	〇〇〇〇〇〇
魔香水	〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇
魔香草x3	〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇
ホーリーバロット	〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇
救命草x5	〇〇〇〇〇〇	所持金	3143
アビスシャードx9	〇〇〇〇〇〇	G	預金・借金
			G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 _m	13 _m	39 _m	2d+ 0	4	46

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 15	2d+ 0	2d+ 12	2d+ 14	75

マナチャージクリスタル		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
宿り木加工		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

所持金	預金・借金
<div style="font-size: 2em; margin-bottom: 5px;">3143</div> <div style="font-size: 1.5em; margin-top: 5px;">G</div>	<div style="font-size: 2em; margin-top: 5px;">G</div>

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	9	15			

装備品		説明
頭	ホーリーパロット	魔力0で手番終了時に神聖魔法を反復する／隠密不可
耳		
顔	ラル=ヴェイネの観察鏡	魔物の弱点値を4点低いものとする
首	聖印	
背中		
右手		
腰	ブラックベルト	防護点+1
足		
その他魔晶石(5点)		

装備品		説明
左手	知力の腕輪	

その他メモ	自動失敗 チェック
臆病な神官。森林浴と花占いが好き。ダリオンを心から信仰している。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
故郷には家族とも言えるメリアの親友がいた。そして彼の妹、彼らとは互いに歳が近く、内気がちで本ばかり読んでいた自分に優しく接してくれる唯一無二の存在だった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
村のしきたりに疑問を持っていた彼との議論は楽しく、互いにぶつかり合ったり、時には助け合ったり…そうして仲を深めていった。しかし、彼は短命種であり一緒に過ごせたのは僅かだった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
「私が死んだら、私の種を君にもらってほしい。……そして、妹のことも頼む」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
彼との生前の約束だった。その日のうちに、彼の妹との関係は許嫁になったのだった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕
そして彼に託された種を無事に芽吹かせるためと、メリアと異種族の子の成し方を探して植物について研究していくうちに段々とそれに没頭していく。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉟
その熱意は、いつしか樹神ダリオンへの信仰に変わっていった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㊳